

3月は「自殺対策強化月間」です

令和6年度宮城県若者こころの支援事業

参加費
無料

学校・教育関係者向けメンタルヘルス研修

生きづらさを抱える若者をどう支えるか ～学生のSOSの受け止め方～

令和7年 3月6日(木) 13:30-

会場：仙台市市民活動サポートセンター セミナーホール
(仙台市青葉区一番町四丁目1-3)

* 終会は16:15ごろを予定しております
* オンライン配信の予定はございません

13:30-15:30

— メインセッション —

生きづらさを抱える若者をどう支えるか
～学生のSOSの受け止め方研修～

子ども・若者の自死が日本の社会問題となっています。本研修では、自死等の未然防止、早期発見、早期対応を目的に、学生が発信するSOSを受け止める方法について学びます。



講師

ふくち なる
福地 成 先生

東北医科薬科大学病院 精神科 病院准教授
公益社団法人宮城精神保健福祉協会
みやぎ心のケアセンター センター長

*裏面の講師プロフィールもぜひご覧ください

15:35-16:10

— アフタートークセッション —

大学生の自死予防を中心とした
若者のメンタルヘルス支援の取り組み

「宮城県若者こころの支援事業」では、大学生の自死予防を中心とした若者のメンタルヘルス対策の推進を目指しています。メインセッションの内容や、これまでの取り組みをふりかえりながら、これからを考えていきます。

進行

・一般社団法人ワカツク 代表 渡辺一馬氏

スピーカー

・宮城学院大学 教育学科 梅田 真理 教授
・尚絅学院大学 人間心理学科 内田 知宏 准教授
・宮城県精神保健推進室 担当者
・認定NPO法人Switch 理事 小関 美江

対象 大学、専門学校、高校等、学校・教育関係者の方

参加費 無料

参加方法 裏面申込書でのFAX/必要事項を記載したメール/
Webフォームのいずれかにてお申込みください。

定員：40名 申込締切：3月5日(水)正午 (定員になり次第受付終了)

申込Webフォームは
こちら ▼



* 申込方法詳細はチラシ裏面をご覧ください

主催・お問合せ：認定NPO法人Switch

仙台市宮城野区榴岡1-6-3 東口鳳月ビル602

TEL:022(762)5851 MAIL:info@npo-switch.org

担当：小関・山田・加藤

メインセッション（研修パート） 講師ご紹介

東北医科薬科大学病院 精神科 病院准教授
公益社団法人宮城精神保健福祉協会
みやぎ心のケアセンター センター長

ふくち なる
福地 成 先生

PROFILE

精神科医。2008年から東北福祉大学せんだんホスピタルにおいて、宮城県初の児童精神科病棟の運営に携わる。2011年からは東日本大震災の復興に特化した「みやぎ心のケアセンター」に勤務し、宮城県を中心として被災地の訪問、各種の普及啓発活動、地域支援者へのスーパーバイズなどの活動を行う。被災地で暮らす子供たちの長期的な健康調査に取り組んでいる。

厚生労働省「精神保健福祉法」精神保健指定医・日本精神神経学会精神科専門医 精神科指導医・子どものこころ専門医機構 子どものこころ専門医・社会医学系専門医協会 社会医学系専門医・指導医

■ お申込み方法 ■ 以下のいずれかの方法にて、お申し込みください。

① 以下申込書に記入の上、FAX：022(762)5853 宛てに送信

| | |
|--|--|
| 生きづらさを抱える若者をどう支えるか ～学生のSOSの受け止め方～ 申込先：認定NPO法人Switch [FAX：022(762)5853] | |
| フリガナ | |
| 氏名 | |
| ご所属 | |
| 電話番号 | |
| メールアドレス | |
| 備考欄 事前のご質問等ありましたら ご記入ください。 | |

② 上記申込書内容を本文に明記の上、メール：info@npo-switch.org 宛てに送信

③ 右記のQRコードからアクセス、専用の申込Webフォームより申込み

専用の申込Webフォームはこちら▶



本研修は、令和6年度宮城県委託事業「宮城県若者こころの支援事業」にて運営しております

主催・お問合せ：認定NPO法人Switch

仙台市宮城野区榴岡1-6-3 東口鳳月ビル602

TEL:022(762)5851 MAIL:info@npo-switch.org

担当：小関・山田・加藤